

## 2015 年度 小委員会活動成果報告

(2016 年 2 月 18 日作成)

小委員会名	地域施設計画小委員会		主 査 名：広田 直行 就任年月：2014 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (施設計画運営委員会)		委員長名：大原 一興 主 査 名：笈 淳夫
設 置 期 間	2014 年 4 月 ～ 2016 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>・各種建物，地域，都市等の施設計画に関する全国の研究者及び実務者が，研究発表と交流活動を行い，地域施設の計画研究と設計の深化を図る。</p> <p>・2015 年度は，第 33 回地域施設計画研究シンポジウムの開催，地域施設計画研究 34 の編集・発行，再提出論文審査，および第 34 回地域施設計画研究シンポジウムの企画，論文募集の企画，論文概要の審査，論文の審査等を行う。</p>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：広田直行 (日大)，幹事：小篠隆生 (北大)，歳森敦 (筑波大)， 委員：天野克也 (東京都市大)，大島秀明 (福山大)，上和田茂 (九産大)， 坂口大洋 (仙台高専)，谷口汎邦 (新総合計画研究所)，西野達也 (金沢大)， 森田孝夫 (徳島文理大)，横田隆司 (阪大)，吉村彰 (電機大)， 渡邊昭彦 (地域公共施設開発研究所)，渡辺富雄 (日大)		
設置 WG (WG 名：目的)			
2014 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	3 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	第 33 回地域施設計画研究シンポジウム 参加者数 40 名 資料名： 地域施設計画研究 33
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 地域施設計画研究 33 は，26 編の掲載で，発表分野も当初の計画通り，計画基礎から居住，教育，文化・集会，医療，福祉，商業，防災・その他の地域・都市計画の領域に及ぶ研究者交流の役割を果たしている。 2. 論文掲載頁数は，198 頁に及び，研究発表誌として充実している。 3. 2 日間のシンポジウムでは研究発表を通し，活発な討論を交わし成果を挙げた。 4. 1 日目には「人口縮減社会における地域公共施設の課題：公共施設における高機能化」と題して，パネルディスカッションを行った。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 全国の地域施設を対象とする小委員会の性格から全国から委員を選んでいるが，活動の交通費の多くが自己負担で，活動を大変に妨げている。 2. 計画・設計事例の発表や自治体の参加が少なく，今後の課題である。

\*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

\*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。